

加齢とともにいろいろな疾患等を抱えていく中で、リハビリで改善したり維持して行くことに力を入れていく同施設。地域参加をして、自身自身の役割を再認識。することで、明るく尊厳ある日常生活を送ることができるよう、「小弓道」や「ミニダンス」等、一人ひとりの状態や個性に合わせたリハビリテーションや看護、介護を提供している。

最近、多くなった認知症の方や家

地域参加型のデイケアが重要

医療法人耕仁会 介護老人保健施設「セージュ山の手」

両施設は、これまでの認知症高齢者グループホーム、認知症対応型デイサービスで培ったノウハウを活かしたものを、グループホーム「もえれのお家」に併設、様々なニーズに対応している。

●「初恋」
札幌市東区中沼西2条2丁目7・5
☎(011)790・1713
(登録定員24名)

●「緑陽」
札幌市東区北35条東28丁目9・11
☎(011)789・5613
(登録定員25名)

24時間365日 認知症ケアサービス拠点

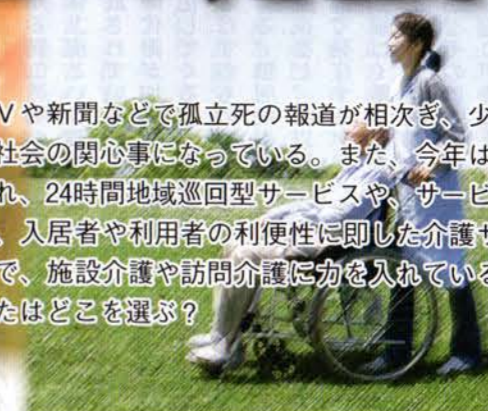
小規模多機能ホーム「初恋」・「緑陽」



安心の介護サービス

通所 入所 訪問

TVや新聞などで孤立死の報道が相次ぎ、少子高齢化で介護のあり方が社会の関心事になっている。また、今年は介護報酬の見直しも行なわれ、24時間地域巡回型サービスや、サービス付き高齢者向け住宅など、入居者や利用者の利便性に即した介護サービスも増えている。そこで、施設介護や訪問介護に力を入れている事業所を紹介しよう。あなたはどこを選ぶ？



厚別区の「まどべ」に続き06年3月にオープンした「まどべII」。指定(介護予防) 認知症対応型共同生活介護・通所介護施設になっており、在宅復帰の入居者が出るほどの実力を持ったグループホームだ。「ゆっ तरी寄り添い」の理念で温かみのあるケアが自慢。

職員は、入居者が安心してサービスを利用するために、他の利用者との場の雰囲気にも馴染めるよう、きめ

豊富な経験を生かした充実の認知症ケア

有限会社 アムケア グループホームまどべII

「いきいきデイサービスげんきあつぷ」は昨年4月に開設。利用者一人ひとりの症状に合わせて個別の運動プログラムを作成し、自分のペースで運動ができる。アットホームな雰囲気、運動が苦手な方であっても無理なく徐々に回復できるようサポート。

また、隣接する「山の手整骨院」の国家資格を持つスタッフが、マッサージやストレッチを行い、運動後

短時間・少人数制のデイサービス

いきいきデイサービスげんきあつぷ



札幌市手稲区福穂2条1丁目1番1号
☎(011)590・1030
<http://www.hasunosono.jp/>

「介護保険外サービス料金」
●昼食/200円 ●夕食/400円
●宿泊/1000円、他
※生活保護自給者対応。

「デイサービス連の園」は、職員一同が利用者への「おもてなしの心」を理念に接しており、施設は一軒家を使用、自宅での環境に近い状態の中で生活リハビリを行ないます。小規模ホームならではの細やかなサービスを心がけており、利用者が笑顔で自宅へ帰れるようにサポートします。365日毎日対応、宿泊サービスも行なっているので、ご家族にも安心。

一日の流れは、お迎えに伺い、同日施設到着後、入浴や昼食(お食事は毎日手作りの家庭の味を提供)のサービス、機能訓練やレクリエーションを行ないます。大人数や大きな施設が苦手な方などには安心できる施設だ。その他、季節に合わせた行事も実施し、利用者の生活の延長として利用できるようなサポートしている。

ご家族も安心、365日毎日アットホームな介護サービス

(株)愛ウェルネス「デイサービス連の園」

